

事業番号	01 02 01	事業改善シート（2年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	防災対策推進事業	部局	危機管理部	課・室	危機管理防災課	
		実施期間	S38～	E-mail	bosai@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靱化					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○近年、全国で頻発する地震や豪雨などの自然災害を教訓として、新たな課題が指摘されている。 ○大規模災害の発生に備え、関係機関との連携や、訓練や備蓄など平時からの備えの重要性が増している。	2年度補正後額	2,762,958 千円
		職員数	7.25 人

目指す姿	○市町村や関係機関と連携し、被害を最小限に抑えるための、迅速かつ的確な対応を図るための危機管理体制の強化 ○災害発生時に役立つ効果的な訓練実施や燃料備蓄などの備えの充実、避難行動に結びつく効果的な呼びかけの検討など、平時に行うべき取組の推進 (主な実施内容: 市町村減災トップフォーラムの開催、災害対応石油製品備蓄促進事業、御嶽山火山マイスター支援制度)
------	---

事業 コスト	区分(単位:千円)	元年度	2年度	2補正後	指標及びその達成状況						
					No	成果指標	30年度末	R元年度末(見込)	R2年度		
									目標値	成果	達成状況
予算額	前年度繰越										
	当初予算	766,248	2,711,284	2,711,284							
	補正予算	2,334,405		51,674							
	合計(A)	3,100,653	2,711,284	2,762,958							
Aの財源	一般財源	1,485,911	213,307	220,182							
	県債	694,733									
	国庫支出金	533,703	1,302,735	1,318,985							
	その他	386,306	1,195,242	1,223,791							
決算額(B)											
概算人件費	職員数(人)	7.25	7.25	7.25							
	概算人件費(C)	58,740	58,740	58,740							
概算事業費(B(A)+C)		200,395	2,770,024	2,821,698							

成果指標設定理由	各火山における警戒避難体制を構築するうえで火山防災協議会の役割は重要であり、県としても協議会の開催による防災体制の進捗を促進させるため、当該指標を設定する。
----------	--

補正により取り組む事業内容	・令和2年7月豪雨災害及び令和元年東日本台風災害の被災者への支援(災害弔慰金の支給)
---------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	2年度 実施内容(予定)	職員数(人)	2年度		
				(補正前)	(9月補正)	(補正後)
1	防災会議費	災害対策基本法、県地域防災計画に基づく災害・減災対策の推進に関し、防災関係機関等により協議を実施	0.50	712		712
2	災害対応石油製品備蓄促進事業	重要施設等の燃料を確実に確保するため、中核給油所に石油製品を一定量備蓄してもらうための管理経費を負担	1.00	2,771		2,771
3	名古屋大学火山研究施設運営支援事業	寄附講座の実施及び御嶽山研究施設の運営支援	0.50	11,083		11,083
4	御嶽山火山マイスター認定・運営支援事業	御嶽山火山マイスター認定試験の実施等	1.00	500		500
5	令和元年台風第19号災害被災者支援事業	応急仮設住宅借上家賃等の支払い(県・市) 応急修理の実施 等	0.50	2,661,283		2,661,283
6	令和元年東日本台風災害デジタルアーカイブ事業	災害の教訓を伝承し、防災教育等に活用するデジタルアーカイブを構築	0.50	9,399		9,399
7	その他事業	防災情報システムの保守管理等	2.00	56,585	20,625	77,210
		合計	6.00	2,742,333	20,625	2,762,958

事業改善シート附表

□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検

事業番号	事業名	防災対策推進費				部局	危機管理部		課・室	危機管理防災課		
細事業 No	細事業名	項目	実施 方法	R 2 年度 実施内容（予定）	R 2 年度 実施内容（実績）	R元年度 実施 状況	H30年度	R元年度	R 2 年度			
							当初 (千円)	当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)
1	防災会議費	防災会議	直接	災害対策基本法、県地域防災計画に基づく災害・減災対策の推進に関し、防災関係機関等により協議を実施			883	712	712	712		
2	災害対応用石油製品備蓄促進事業	災害対応用石油製品備蓄費	負担金	重要施設等の燃料を確実に確保するため、中核給油所に石油製品を一定量備蓄してもらうための管理経費を負担			0	42,404	3,130	2,771		
3	名古屋大学火山研究施設運営支援事業	名古屋大学火山研究施設運営支援事業負担金	負担金	寄附講座の実施及び御嶽山研究施設の運営支援			11,083	11,083	11,083	11,083		
4	御嶽山火山マイスター認定・運営支援事業	御嶽山火山マイスター認定・運営支援事業	直接	御嶽山火山マイスター認定試験の実施等			748	750	2,477	500		
5	令和元年台風第19号災害被災者支援事業	応急仮設住宅借上家賃等	直接	応急仮設住宅借上家賃等の支払い（県・市） 応急修理の実施 等			0	0	187,720	2,661,283		
6	令和元年東日本台風災害デジタルアーカイブ事業	デジタルアーカイブの構築	貸付金	災害の教訓を伝承し、防災教育等に活用するデジタルアーカイブを構築			0	0	0	0	9,399	
7	その他事業	その他事業	直接	防災情報システムの保守管理等			113,138	710,293	34,881	34,935	42,275	
合 計							125,852	765,242	240,003	2,711,284	51,674	0